

一般社団法人日本歯科専門医機構
令和3年度第7回理事会議事録

1. 開催日時 令和4年2月25日（金） 午後5時00分～6時30分

2. 会場 日本歯科専門医機構事務所

3. 理事数（定足数）ならびに出席理事数とその氏名（敬称略）

理事現在数 12名（7名）

出席理事数 12名

出席者 会場参加 伊藤孝訓、今井 裕、木本茂成、古郷幹彦

Web参加 浅海淳一、砂田勝久、鳥山佳則、松村英雄、豊田郁子
宮脇正和、村上伸也

欠席者 柳川忠廣

陪席者 Web参加 木村博人、市川哲雄、丸山高人

4. 監事現在数および出席監事（敬称略）

監事現在数 2名

出席監事数 2名

出席者 会場参加 横山敏秀

Web参加 永井裕之

5. 議長ほか

議長は、定款31条第1項により今井理事長が務める旨報告され、定足数の充足を確認し本理事会の成立を宣した。開会に先立ち、本日の理事会には、木村博人評価認定委員長、市川哲雄整備委員長、丸山高人顧問弁護士がオブザーバーで出席すること、また厚労省高田課長補佐は公務のため欠席する旨が報告された。

6. 開会の辞

伊藤総務理事が開会を宣し開会した。

7. 挨拶

今井理事長より、理事会を始めるにあたり挨拶があった。

8. 議事録について

伊藤総務理事より、令和3年度第7回理事会議事録（案）について説明があり基本的に了解が得られた。なお、意見、修正等がある場合には1週間以内に事務局に連絡するよう依頼された。

9. 報告事項

1) 庶務報告について

伊藤総務理事より令和4年2月2日～令和4年2月16日までの庶務報告がなされた。

2) 会計報告について

木本財務理事より資料3の1月収支報告書について報告がなされた。

3) 歯科専門医領域の協議に関する進捗状況について

伊藤総務理事より、補綴歯科専門医（仮称）、歯科保存専門医（仮称）、矯正歯科専門医（仮称）、インプラント歯科専門医（仮称）、総合歯科専門医（仮称）に関する協議の進捗状況について概要報告があった。特に補綴歯科専門医（仮称）については、制度案がほぼ固まり今後は制度整備委員会にて協議を進めることとし、申請書類の提出を求めたと報告があった。

4) 日本歯科医師会との意見交換会について

伊藤総務理事より第4回日本歯科医師会との意見交換会の概要が報告された。また、今井理事長より「総合歯科的な専門医に関する意見」について、追加資料を用いて説明がなされた。

5) 共通研修について

① 共通研修単位取得の経過措置について

丸山委員長より、第7回理事会にて了承された共通研修単位取得の経過措置について、関連学会へ案内した旨が報告された。

② 学会主催共通研修について

丸山委員長より学会主催共通研修の申請状況が報告された。

③ 本機構主催共通研修について

丸山委員長より当機構主催の共通研修の申込状況が報告された。

6) その他

役員候補者選考会議について

丸山委員長より当日資料2を基に令和4年2月22日に第1回役員候補者選考会議が開催され、機構の現状活動報告と今後の会議進行手順と日程等について協議したことが報告された。

10. 審議事項

1) 令和4年度事業計画（案）について

今井理事長より令和4年度事業計画（案）について説明され、審議の結果、原案どおり承認された。

2) 令和4年度予算（案）について

今井理事長より令和4年度予算（案）について説明され、審議の結果、原案どおり承認された。

11.協議事項

- 1) 専門医認定期間の延長の取り扱いについて
- 2) 研修機関の指導医常勤について
- 3) 今後の活動について

以上の項目について、意見交換を行った。

- ① 1)、2) については、各学会に持ち帰り協議し、改めて検討することになった。
- ② 既存の広告可能5領域+新たな5領域以降の歯科専門領域、また医科の状況をみながら歯科のサブスペシャリティ等について協議したい旨の提案について、特にサブスペシャリティに関しては、慎重な態度が必要であるとの意見が出され、今後厚労省の考えも踏まえ協議していくこととした。

12.閉会の辞

鳥山副理事長から、議題の審議等が終了した旨が宣され、閉会した。

この議事録が正確であることを証するため、定款第33条2項に基づき代表理事及び監事は記名押印する。

令和4年2月28日

議長・議事録作成者

理事長 今井 裕 ⑩

監事 横山 敏秀 ⑩

監事 永井 裕之 ⑩